

新潟県における COPD の現状と課題及び対策について

1 現状と課題

(1) COPD (Chronic Obstructive Pulmonary Disease : 慢性閉塞性肺疾患) について

- 肺の炎症性疾患で、咳・痰・息切れを主な症状として緩やかに呼吸障害が進行する。かつて肺気腫、慢性気管支炎と称されていた疾患が含まれている。
- 原因としては、50～80%程度にたばこ煙が関与し喫煙者では 20～50%が COPD を発症するとされる。
- 健康づくりの取組としては、予防可能な因子への対策を進めていくことが重要であり、喫煙対策により発症を予防するとともに、早期発見と禁煙や吸入治療等の介入によって憎悪や重症化を防ぐことで、死亡率の減少に加え健康寿命の延伸につながることが期待される。

(健康日本 21 (第三次) 推進のための説明資料 (令和 5 年 5 月))

(2) 現状と課題 (健康にいがた 21 (第 4 次) (素案) より)

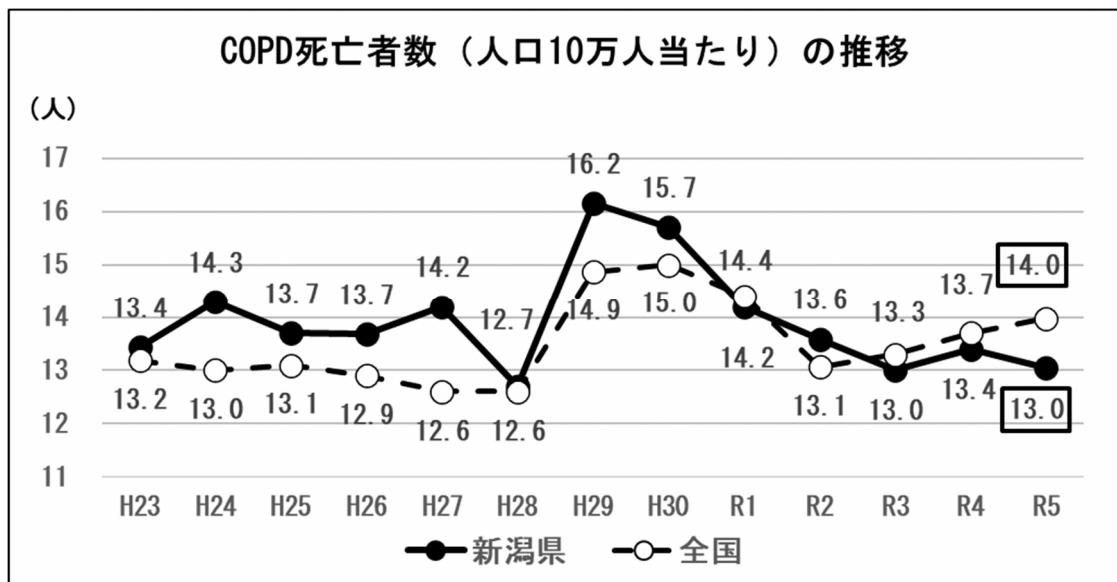
- COPD (慢性閉塞性肺疾患) の認知度は低く、更なる周知・啓発が必要
 - ・ COPD (慢性閉塞性肺疾患) は喫煙が重大なリスク要因であり、また、多くの潜在的な患者が見込まれることから重症化防止の対策が必要な疾患である一方、県内における認知度は 32.1%※であり、多くの未受診患者がいると考えられます。

※ R4 年時点の値。全国は 34.6% ((一社) GOLD 日本委員会調査結果)

- ・ 指標：COPD による死亡率 (人口 10 万人当たり)

現状値：13.0 人 (R5)、最終目標値：10.0 人 (R14) ※

※ 健康日本 21 (第三次) と同様の目標



2 今後の取組の方向性（案）

- 「健康にいがた 21（第 4 次）（素案）」における施策と取組の方向性を踏まえ、引き続きたばこ対策の普及啓発を継続するとともに、医療従事者等に向けた COPD の普及と県民に対する予防の取組を進めていく。

（1）たばこ対策における普及啓発

<全世代>

- ・ 喫煙は、がん、脳卒中、心血管疾患、呼吸器疾患、COPD、糖尿病、周産期の異常等の重大なリスク要因であることから、普及啓発を行います。

<高齢者>

- ・ 喫煙による COPD が発症すると、息切れや症状悪化により身体活動性が低下することで要介護や寝たきりなど高齢者の QOL 低下につながることから、COPD に関する高齢者も含めた一般住民の理解促進に向けた普及啓発を推進（一部再掲）

○ 上記を踏まえた取組（継続）

- ・ 引き続き、たばこ対策の普及啓発において、喫煙リスクが高い疾患の一つとして、世界禁煙デー（5 月末）などの機会を捉え、市町村と連携しながら COPD の普及啓発を実施

（2）疾患の理解及び予防の促進

- ・ COPD に関する医療従事者及び県民の理解促進や、市町村の健診の際に問診などをもとに受診勧奨を行う取組の拡大を進めます。

○ 上記を踏まえた取組（新規）

① 疾患の理解促進

- ・ 医療従事者向け 新潟 COPD リンク^{※1}等と連携したセミナーの実施
- ・ 県民向け COPD 集団スクリーニング質問票^{※2}を活用した県ホームページでの情報発信 等

※1 県内医師等からなる呼吸器疾患患者を支えることを目的とした任意団体

※2 他県での掲載実績がある簡易的な疾患チェック票

② 受診勧奨の拡大

- ・ 燕市における COPD 検診等の先進的な取組の横展開
- ・ 市町村や関係機関と連携した周知（（1）の取組と同時実施）

お名前

記入日

年 月 日

COPD 集団スクリーニング質問票 (COPD-PS™)

この質問票は、ご自身、ご自身の呼吸、またご自身ができることについてお伺いするものです。記入にあたり、以下の質問に対し、ご自身に最もあてはまる回答のボックス (□) に☑をつけてください。

1. 過去 4 週間に、どのくらい頻繁に息切れを感じましたか？

まったく 感じなかった	数回感じた	ときどき感じた	ほとんど いつも感じた	ずっと感じた
▼	▼	▼	▼	▼
□ ₀	□ ₀	□ ₁	□ ₂	□ ₂

2. 咳をしたとき、粘液や痰などが出たことが、これまでにありますか？

一度もない	たまに風邪や 肺の感染症に かかったときだけ	1 か月のうち 数日	1 週間のうち、 ほとんど毎日	毎日
▼	▼	▼	▼	▼
□ ₀	□ ₀	□ ₁	□ ₁	□ ₂

3. 過去 12 か月のご自身に最もあてはまる回答を選んでください。

呼吸に問題があるため、以前に比べて活動しなくなった。

まったく そう思わない	そう思わない	何ともいえない	そう思う	とてもそう思う
▼	▼	▼	▼	▼
□ ₀	□ ₀	□ ₀	□ ₁	□ ₂

4. これまでの人生で、たばこを少なくとも 100 本は吸いましたか？

いいえ	はい	わからない
▼	▼	▼
□ ₀	□ ₂	□ ₀

5. 年齢はおいくつですか？

35~49 歳	50~59 歳	60~69 歳	70 歳以上
▼	▼	▼	▼
□ ₀	□ ₁	□ ₂	□ ₂

得点の計算：各質問に対するご自身の回答の横にある数字を、以下の欄に記入してください。数字を足して合計点を出してください。合計点は 0 から 10 までの間です。

↑1.の得点 + ↑2.の得点 + ↑3.の得点 + ↑4.の得点 + ↑5.の得点 = 合計点

合計点が 4 点以上の場合、あなたの呼吸の問題は慢性閉塞性肺疾患 (COPD) が原因かもしれません。COPD は、しばしば慢性気管支炎や肺気腫とも呼ばれ、時間の経過とともにゆっくりと悪化する深刻な肺の病気です。COPD は完治しませんが、治療により症状をコントロールすることはできます。記入し終えた質問票を医師に見せてください。合計点が高いほど COPD にかかっている可能性が高くなります。医師はスパイロメトリーと呼ばれる簡単な呼吸検査を行い、あなたの呼吸の問題を調べてくれます。**合計点が 0 から 3 点で、**かつあなたが呼吸に問題があると感じている場合も、この質問票を医師に見せてください。医師は、あなたの呼吸の問題がどのタイプのもか調べてくれます。

COPD Population Screener™ copyright 2012 QualityMetric Incorporated. All Rights Reserved.
COPD Population Screener™ is a trademark of QualityMetric Incorporated.

Japan (Japanese) version